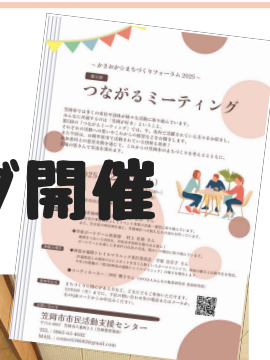


第5回 つながるミーティング開催



12月13日(土)に第5回『つながるミーティング』を開催しました。市内外で活躍する3名の方をお招きし、活動への熱い思いやこれからの展望などを紹介いただきました。また、会場の皆さんで意見交換を行うとともに、交流を深めました。

当日は、高校生をはじめ、幅広い世代の方々や、市外からの参加もありました。登壇者からの話に対して、意見や感想などを付箋に書き出し、参加者同士で共有しました。

参加者からは、「自分の活動も地域と関われるような方法はないか考えるきっかけ・ヒントになりました」「テーブルの参加者のメンバーも良かったので楽しい交流ができました」などの声がありました。

第6回つながるミーティングは、6月20日(土)に開催を計画しています。あなたもこれからの笠岡市のまちづくりについて、一緒に考えていきませんか？ぜひお気軽にご参加ください！！



〈この日の発表者〉

- 地域おこし協力隊 東正治さん
「笠岡の資源を観光につなげ、笠岡へ新たな人の流れを作りたい！」
商店街の賑わいの創出や、空き家を活用したゲストハウスの整備に取組む。
- 井原ボードゲーム倶楽部 村上匡徳さん
「ボードゲームで地域をつなぎたい！」井原市内の公民館などでボードゲームを通した多世代の住民の交流に取組む。当日は実際に参加者同士でボードゲームを行い、コミュニケーションで「つながる」を体感。
- 神島お遍路トレイルマラニック実行委員会 守屋百合子さん
「地域と選手で神島の『お接待の心』をつないでいき、神島をリスペクトしてくれる人を増やしたい！」住民・選手・スタッフが一丸となり、パワーアップした前回大会の様子を発表。



東さん 村上さん 守屋さん

詳しい開催結果はHPをチェック



SNSで日々の取り組みの様子や講座などの情報を発信中です。ぜひフォローをお願いします→



Facebook



Instagram

裏面もご覧ください

どんな活動をしているの？

地域おこし協力隊活動報告会

12月13日(土)市民活動支援センターで『地域おこし協力隊活動報告会』を開催しました！令和8年1月から3月に卒業する3人の隊員が、3年間の任期中に行った活動を報告しました。発表後には、質疑応答とともに、参加者が隊員へのメッセージを付箋に書き、会場の模造紙に貼っていきました。また、閉会後の交流タイムでは、協力隊員と参加者が思い思いに意見交換、交流を楽しんでいました。



山本周史 R5年2月着任

笠岡商業高校「笠SHOP探求班」の課外授業の講師として指導。また、娯楽と教育を融合した「エデュテインメント」を用いた教育活動により、子どもたちの健全育成にも取り組む。



瀬戸口馨 R5年4月着任

『シェアアトリエ海の校舎』で、イベントや施設運営のサポートを通じた関係人口、賑わいの創出。また、大島地区の空き家を活用し、地域文化伝承・コミュニティ拠点の整備にも取り組む。



長瀬寛明 R5年4月着任

食べて遊べる“島の拠点”『LOKAHI (ロカヒ)』(ハワイ語で「調和・絆」)をオープン！人と人がつながることによる高島をはじめとした笠岡諸島の賑わいの創出と観光拠点づくりに取り組む。

カサオカでの取り組みをもっと語ろう。

マチナカトーク ～市民活動未来づくり事業補助金を活用した事業の成果発表・意見交換～

2月28日(土)市民活動支援センターで『マチナカトーク』を開催！市民活動未来づくり事業補助金を活用した5つの団体から今年度実施した取り組みの成果発表がありました。どの団体も、個性溢れるプレゼンばかりでした！

プレゼンを受け、参加者から様々な意見や感想が付箋に書き出され、事業の成果や意義などをみんなで共有しました。閉会後の交流タイムでは、様々な団体の方が名刺交換やお話をされ、今後の団体同士の連携にも期待したいと思います！！

発表団体

特定非営利活動法人スポーツ巡回ネットワーク
CEO/Children's Edutainment OKAYAMA
笠岡市観光ガイドボランティアの会
一般社団法人飛鳥学園
にいやま新栄会



「令和8年度笠岡市市民活動未来づくり事業補助金」

市民活動団体が、市と協働して実施する地域のさまざまな課題解決や魅力あるまちづくりにつながる事業に対して、補助金を交付します。実施要項などはHPに掲載しております。詳しくは、まちづくり課までお問い合わせください。
(まちづくり課：0865-69-2123)



笠岡市市民活動支援センター

〒714-0087 笠岡市六番町2-5

TEL：0865-63-4682 FAX：0865-63-4660 MAIL：center634682@gmail.com